

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000334
事業所名	グルーホーム導夢

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、町内会長や民生委員、近所の方や掲示板などで情報を得ているが、今年度もコロナ禍により地域の行事の参加や清掃活動、保育園児との交流も見合わせている。地域の商店や飲食店などの利用はコロナの感染状況を確認しながら利用している。また、散歩や地域の花見に出掛けたり、庭に咲く紫陽花の切り花を頂くなど、地域との繋がりを保つ努力をしている。駐車場に自動販売機を設置して地域に還元したり、キッチンカーが出店する日を地域に知らせ、地域交流の場の一環としている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 今年度もコロナ禍により書面開催としている。会議案内と議内容を家族やいきいき支援センターに持参したり送付しているが、明確な議事録は作成していない。議事内容については職員で検討し、サービスに活かしているが、家族や外部の委員には話し合いの内容が周知されていないので、家族や委員からの意見の聴取や反映が難しい状況にあり、明確な会議録を作成して家族や委員に届けサービスに繋げていくことを課題としている。	評価 ×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 行政との連絡はメールや電話、ファックスなどで連絡を取り合っている。行政担当者が認定調査に来所したり、生活保護や介護保険などの更新手続きや申請の代行業務などで関係窓口に向いた折に、サービスの取り組みや困難事例などの相談を受けたりして情報交換をしながら良好な協力関係を築いている。介護フェアーの認知症の相談窓口を担当し貢献している。研修の機会として、動画サイトの研修を導入している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートや業務日誌に記録して情報を共有し運営に反映させている。家族からは予約制ではあるが相談室で直接面会の時や電話などで話し合う機会を通して、連携をしっかりと保ちながら意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立っている。日常の生活の写真や職員からの手書きのコメントを記載したお便りを毎月発刊したり、ブログやラインを利用して行事の様子やお知らせなどを配信し、家族に安心を届けている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		×

【備考欄】

運営推進会議は新型コロナウイルスの影響で今年も書面での開催としているが、会議録が作成されていないため昨年度に引き続き検討課題としている。日常的に散歩に出掛けられる環境にあり地域行事の参加は踏み止まっているが、畑やプランターの水やり、ベランダや駐車場で洗濯干しやベンチで日向ぼっこなど、なるべく外気に触れるよう心掛けている。コロナ禍状況を確認しながらお花見などに出席したり、シャンプーを買いに出掛けたり、家族の協力を得て喫茶店や外食、3日間に分散して名古屋港水族館に出掛けるなど少しずつ外出の機会を増やし入居者や家族の笑顔が見られる支援に繋げるようにしている。パルフェイに富んだ食事を提供できるよう、お弁当やお寿司を注文したり、ランチバイキングや野外でのお茶会、おやつレクではたません、チョコバナナ、五平餅など職員の発案によりコロナ禍でも楽しめる工夫をしている。また、キッチンカーを呼んだり、ラーメン専門店の厚意で本格ラーメンと餃子を目の前で調理し提供している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	×	×								